

2026年6月吉日  
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

## 埼玉県三芳町教育委員会と「SDGs教育の推進に向けた協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2026年5月1日（金）に埼玉県三芳町教育委員会（教育長：宇佐見 宏一）と「SDGs教育の推進に向けた協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲三芳町に設置された「ウォータースタンド」

### ■協定の概要

本協定は、三芳町教育委員会と当社が連携し、町立中学校におけるSDGs教育の推進と生徒の健康維持・増進を図ることを目的として締結するものです。

学校へのマイボトル用給水機の設置を通じて、プラスチックごみ削減や地球温暖化などの環境問題を学ぶ機会を創出するとともに、マイボトルの活用促進による環境意識の醸成を進めていきます。

三芳町教育委員会は、環境教育や環境学習機会の充実を図り、当社は、給水機の設置や運用支援、情報発信などを通じて取り組みを支援します。双方が連携し、次世代を担う生徒の環境意識向上と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進します。

## ■三芳町教育委員会教育長 宇佐見 宏一様コメント

近年、夏季の暑さが厳しさを増す中、子どもたちの健康を守るための熱中症対策は重要な課題となっています。

中学校に設置したウォーターサーバーは、生徒がいつでも冷たい水で水分補給できる環境を整えるものであり、日常的な健康管理を支える取組の一つです。生徒が安心して学び、活動できる学校づくりにつながることを期待しています。

今後も、子どもたちが安全で快適に学校生活を送れる教育環境の充実に努めてまいります。

## ■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs 達成に取組む法人、大学などに支持されています。

### ・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、三芳町教育委員会を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

## 当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

## ■自治体との協定締結実績一覧

<https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/category/municipality/>

### 【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均（ほんだ ひとし）  
本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463（全国 71 拠点 2026 年 5 月末）  
設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円  
事業内容：浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機  
レンタル

### 【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野（おの）  
TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp  
コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>  
サービスサイト <https://waterstand.jp/>